CLIPPEDIMAGE= JP361236284A

PAT-NO: JP361236284A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 61236284 A

TITLE: CHARCTER SIGNAL RECEIVER

PUBN-DATE: October 21, 1986

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

KIRIMOTO, MASAO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD N/A

APPL-NO: JP60077618

APPL-DATE: April 12, 1985

INT-CL (IPC): H04N007/087;H04N007/08

ABSTRACT:

PURPOSE: To decide the switching of a channel by comparing the contents of a code memory in an initial state with those when a vertical synchronous signal is not detected for a certain time and then comparing the position and frequency of superposition of a character signal.

CONSTITUTION: While a character signal superposition section gate signal PG is at a low level, the output of an address generating means 25 and the output of a latch circuit 24 are applied to the code memory 32 and an arithmetic control means 30 is not connected. While the PG is at a high level, the output of a data switching circuit 28 and the output of an address switching circuit 29 are switched over to the side of the arithmetic control means 30, so the contents of the code memory 32 can be read in. When a character signal is transmitted, the latch circuit sends out a signal, which is written in the code memory 32. Then when a channel is switched and the character signal is received, the latch circuit 24 outputs the signal and the contents of the code memory 32 are changed. The arithmetic control means 30 reads the contents out of the code memory 32 and they are compared with the contents of an internal memory, so that a channel switching detection signal is outputted from an output terminal 33 since the contents are not coincident.

COPYRIGHT: (C)1986,JPO&Japio

⑩日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

⑫公開特許公報(A)

昭61-236284

(f) Int.Cl.⁴ H 04 N 7/087 7/08 識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和61年(1986)10月21日

7013-5C 7013-5C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

❷発明の名称

文字信号受信装置

②特 願 昭60-77618

②出 願 昭60(1985)4月12日

⑫発 明 者

桐本

昌 郎

門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内

⑪出 願 人 松下電器産業株式会社

門真市大字門真1006番地

19代 理 人

弁理士 中尾 敏男

外1名

明 細 售

1、発明の名称

文字信号受信装置

2、特許請求の範囲

テレビ信号の垂直帰線消去期間中の水平走査期 間に重畳される文字信号の特定コードを検出する コード検出手段と、前記コード検出手段出力が書 込まれるコードメモリと、前記水平走査期間を計 数するアドレス発生手段と、前記アドレス発生手 段出力により設定されるアドレスに対して、前記 コード検出手段出力を前記コードメモリに書込む 手段と、前記垂直同期信号が一定の時間検出でき たければ、欠落信号を出力する垂直同期信号欠落 検出手段と、初期状態に前記コードメモリに書込 まれた第1のデータを読出し、前記垂直同期信号 欠落検出手段出力により前記コードメモリに魯込 まれた第2のデータを読出す演算制御手段とを具 備し、前記第1のデータと前記第2のデータを比 餃するととにより、前記文字信号が送出されてい るチャンネル切換えの有無を判定することを特徴 とする文字信号受信装置。

3、発明の詳細な説明

産菜上の利用分野

本発明は文字信号受信装置に関するものである。 従来の技術

て、(ト)は「1 1 1 0 0 1 0 1 」の 1 パイトで、フレーミングコードと呼ばれ、パイト同期用としてそれ ぞれ使用される。

一般に、文字放送受信装置では、文字信号を受 信すると、送出されている番組から番組番号を抽 出して、受信装置の番組番号用メモリに抽出した 番組番号を書費するよりにしている。従って、受 信者はこの番組番号用メモリに蓄積されているデ - タを画面に表示することにより、現在、送出中 の文字放送番組を選択することができる。しかし、 番組番号用メモリに一度データが蓄積されると受 信装置の電源を切るまで、その内容が保存されて いるので、文字放送がなされているあるチャンネ ルから他のチャンネルに切換えた場合、前のチャ ンネルの文字放送番組番号が番組番号用メモリに 残っている。とのため、受信者はチャンネルを切 換えた後、受信装置の電源を切るかあるいは、番 組番号用メモリの内容を消去しなければならず、 操作上、不便である。

従来は、文字信号のフレーミングコードの検出

てから一定時間後クリア出力信号を生じている。 発明が解決しようとする問題点

このような従来の回路では、他のチャンネルに 切換えた場合、切換えたチャンネルで文字放送サービスが行われていれば、フレーミングコード検 出出力がそのまま生じ、番組番号用メモリがクリ アされない可能性がある。

本発明は、このような点に鑑みてなされたもので、他のチャンネルに切換えた場合、文字放送サービスの有無に関係なく、番組番号用メモリをクリアする機能を有する文字放送受信装置を提供するものである。

問題点を解決するための手段

本発明は、水平走査期間に重要される文字信号の特定コードを検出するコード検出手段と、前記コード検出手段出力が普込まれるコードメモリと、前記水平走査期間を計数するアドレス発生手段と、前記アドレス発生手段出力により設定されるアドレスに対応して、前記コード検出手段出力を前記コードメモリに書込む手段と、初期状態に前記コ

出力を監視し、その検出出力の消滅を所定時間検 知した時点で、番組番号用メモリをクリアする手 法が提案されている(例えば、特開昭58-137376 号公報)。第6図は、従来例の一実施例の文字信 号受信装置の要部構成を示している。同図におい て、フレーミングコード検出パルス(PCD)は、 フレーミングコード検出パルス入力端子10を介 して、ナンドゲート回路11の一方の入力に接続 される。また、信号ゲートパルス(CG)は、信 号ゲートパルス入力端子12を介して、前配ナン ドゲート回路11の他方の入力に接続されると共 に、カウンタ13の入力にも接続される。前記ナ ンドゲート回路11の出力は、前記カウンダ13 のリセット入力に接続されると共に、JK-FF14 のリセット入力にも接続される。前記JK-FF14 のクロック入力には、前記カウンタ13の出力が 接続され、出力からはクリア出力信号(SD)が クリア出力信号端子18を介して取り出される。 なお、第7図は、第6図における各国路部の信号 を示している。フレーミングコード検出が消滅し

ードメモリに審込まれたデータを読出し、所定の時間、垂直同期信号が検出されなければ、前記コードメモリに審込まれたデータを読出す演算制御 手段とを有する文字信号受信装置である。

作用

初期状態におけるコードメモリの内容と一定時間垂直同期信号が検出されなかった時点でのコードメモリの内容を比較することにより、文字信号の重優位置や重優数を比較することにより、チャンネルが切換えられたか否か判定する。

実施例

第1図に本発明の一実施例を示す。同図において、コード検出出段20のクロック入力には、クロック信号入力端子21を介して、文字信号に同期したクロック信号が供給され、前記コード検出出段20の文字信号入力には、文字信号入力端子22を介して、文字信号が供給される。 水平同期パルス入力端子23を介して、ラッチ回路24のリセット入力に供給されると共にアドレス発生手段25のカウント入力に供給さ

れる。垂直同期パルスは、垂直同期パルス入力端 子26を介して、前記アドレス発生手段25のり セット入力に供給されると共に垂直同期信号欠落 検出出段27の入力に供給される。前記コード検 出出段20の出力は、前記ラッチ回路24の入力 に接続される。前記ラッチ回路24の出力は、デ - タ切換回路28の一方の入力に接続される。前 記アドレス発生手段25の出力は、アドレス切換 回路29の一方の入力に接続される。前記データ 切換回路28のもう一方の入力には、演算制御手 段30のデータ入力が接続され、前記アドレス切 換回路29のもう一方の入力には、前記演算制御 手段30のアドレス出力が接続される。文字信号 重優区間ゲート信号(PG)は、PG入力端子31 を介して、前記データ切換回路28の他方の入力 に供給されると共に、前記アドレス切換回路 29 の他方の入力に供給される。コードメモリ32の データ入力には、前記データ切換回路28の出力 が接続され、前配コードメモリ32のアドレス入 力には、前記アドレス切換回路29の出力が接続

の出力信号が前記コードメモリ32のデータ入力 に加えられ、第3図(a)に示すような内容がこのコードメモリ32に審込まれる。さらに、前記PG がハイレベルの期間に、前記演算制御手段30が 前記コードメモリ32の内容を読込み、内部メモ リへ格納する。

次に、チャンネルが切換わり、文字信号切がを出力し、前記ラッチ回路24は、信号切を出力し、前記コードメモリ32の内容、前記垂直面手と、前記をではする。また、前記垂直御手とで変化する。またの演算制御手段30に加えられ、このでででは、カードメモリ32の内容を設出し、前記の内内のいいでは、カードメモリ32の内内のいいでは、カードメモリコンのでは、カードメモリコンのでは、カードメモリコンのでは、カーにもなったが、前にはよりの場合が、カーには、前には、カールが切換からには、前には、カールが切換が、がある。のでは、カールが切換が、がある。のでは、カールが切換が、がある。には、カールが切換が、がある。には、カールが切換が、がある。には、カールが切換が、がある。には、カールが切換が、がある。には、カールが切換が、がある。には、カールが切換が、がある。には、カールが切換が、がある。には、カールが切換が、がある。には、カールが切換が、がある。には、カールが切換が、がある。には、カールが切換が、がある。には、カールが切換が、対し、カールが切換が、対し、カールが切換が、対し、カールが切換が、対し、カールが切換が、対し、カールが切換が、対し、カールが切換が、対し、カールが切換が、対し、カールが切換が、対し、カールが切換が、対し、カールが切換が、対し、カールがでは、対し、カールがでは、対し、カールがでは、カールがでは、カールがでは、カールがでは、カールがでは、カールがでは、カールがでは、カールがでは、カールがでは、カールができる。またが、カールができる。またが、カールができる。またが、カールができる。またが、カールができる。またができる。またができる。またが、カールができる。またができないができんができる。またができる。またができないができる。またができる。またができんができる。またができる。またができる。またができんができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができんができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができる。またができないかできないかできないかできないかできないかできないかできないかできる。またができないができる。またができる。またができ

される。前記垂直同期信号欠落検出出段27の出力は、前記演算制御手段30の入力に接続され、 チャンネル切換検出信号は、チャンネル切換検出 信号出力端子33を介して、出力される。

今、Mのような状態で文字信号が送信されていれば、前記ラッチ回路24は信号団を出力し、と

発明の効果

本発明によれば、文字放送サービスがされているチャンネルから文字放送サービスがされていたいチャンネルに切換えた場合に、また、切換えたサービスが行われていたチャンネルで文字放送サービスが行われていたを大き信号の重量位置や重畳数に変化があれば、チャンネル切換検出が確実になされる。特に、日本電子機械工築会で定められた21ピンのマルチコネクタを使用するアダプター型の文字放送受信号を送ることができないので、本発明はアダプター型文字放送受信装置において複めて有効である。

4、図面の簡単な説明

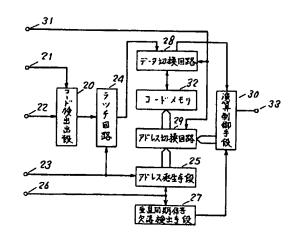
第1図は本発明の一実施例の文字信号受信装置の国路構成図、第2図は第1図における回路動作を説明するためのタイミングチャート、第3図は第1図におけるコードメモリ内容を示す図、第4図は第1図における動作を示すフローチャート、第5図は文字信号の構成図、第6図は従来例の文字信号受信装置の回路構成図、第7図は第6図に

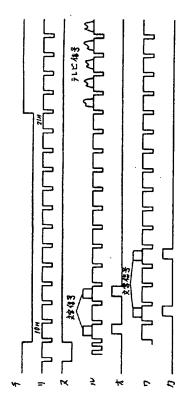
おける回路動作を説明するためのタイミングチャー トである。

3……データパケット、8……クロックランイン、7……フレーミングコード、20……コード 後出出段、21……クロック信号入力端子、22……文字信号入力端子、23……水平同期パルス入力端子、24……垂直同期パルス入力端子、27……垂直同期信号欠落検出出段、28……データ切換回路、29……アドレス切換回路、30……演算制御手段、31……PG入力端子、32……する以外の場合出力場子。

代理人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか1名

第 1 図





8

运

第 3 図

(a)	(b)
1	0
0	/
1	0
0	0
0	1
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0

—434 —